

## THE ROTARY CLUB OF KARIYA



Weekly



創立 1954年3月8日  
承認 1954年3月30日

例会日時 毎週月曜日  
12:30 ~ 13:30  
例会場 刈谷市新栄町3の26  
刈谷商工会議所内  
事務所 TEL (0566)22-2111  
FAX (0566)25-2111  
メール kariyac@katch.ne.jp  
ホームページ http://www.kariya-rotary.com  
会長 鈴木 豊  
幹事 小川 耕示  
会報委員長 丹羽 克誌

2013 ~ 2014年度 国際ロータリー ロンD.バートン 会長テーマ

Engage Rotary Change Lives ロータリーを实践し みんなに豊かな人生を

この会報は、地球環境保全に考慮し再生紙を使用しています。

## 第2810回例会プログラム

[当年度 = 2回目; 当月 = 2週目]

2013年(平成25年)7月8日(月)

## 1. 例会……………〈司会:プログラム委員会〉

- 12:28 1. チャイム  
12:30 2. 点鐘……〈会長〉  
3. 開会宣言  
4. ロータリーソング斉唱……我等の生業  
5. 講師・ゲスト並びにビジター紹介  
6. 食事
- 12:45 7. 会長挨拶並びに会長報告  
8. 幹事報告  
9. 出席報告  
10. 委員会報告  
11. ニコニコボックス報告  
12. 次週並びに次々週のプログラムの予告  
(7/15) ……休会(法定休日)  
(7/22) ……地区出向者紹介  
60周年実行委員会紹介  
※第4四半期皆出席の発表  
(出席委員会)

## 2. クラブ協議会……………〈司会:幹事〉

- 13:00 1. 開会の言葉……………司会  
2. 各委員長の事業計画発表……………各委員長  
3. 閉会の言葉……………司会
13. 点鐘……〈会長〉  
14. 閉会宣言
- 13:30 15. 散会

## 出席

会員総数 95名 出席免除 28名  
出席義務者+免除者の内例会出席者 85名  
欠席 11名 出席率 87.06%  
前々回(6/24)の修正出席率 100%

## 幹事報告

- 1) 11月23日、24日、ウェスティンナゴヤキャッスルにて開催される国際ロータリー第2760地区、地区大会の案内をメールボックスに入れさせて頂きました。
- 2) 会員名簿ならびに刈谷ロータリークラブ理事会申合せ事項をメールボックスへ配布させて頂きました。
- 3) 本日、午後6時30分より、だる磨にて報道関係者との懇談会を行います。関係者の方はご協力をお願いします。
- 4) 杉浦世志朗会員、吉岡秀記会員がミササガレイクショアRCにてバナー交換をしてみましたのでご報告、回覧致します。

## 会長あいさつ

鈴木 豊



昭和30(1955)年6月27日

創立1周年記念例会

この年は国際ロータリークラブの  
創立50周年に当たり、記念事業として、

1. 各国(50)クラブと賀状の交換
2. 50周年記念植樹
3. 50周年記念家族会
4. 公園および市内要所に標語の立札の設置
5. 学校・駅および市内要所に紙屑籠の設置
6. クラブ1周年記念誌の発行

当日の新聞見出し

国連総会・平和四項目を宣言 憲章に則り戦争防止

国連10周年記念式典の最終日は26日午後開かれ、クレ  
フェンス議長から「国連10周年記念総会宣言」が読み上  
げられ満場一致で可決された後、かつて国連総会議長を

つとめたことのあるカナダ、メキシコ、イラン、フィリピン、ベルギー 5 ヶ国の代表が最終演説を行い、サンフランシスコ交響楽団の演奏ののち1分間の黙とうを行い午後5時（日本時間27日午前9時）1週間にわたった式典を終った。同宣言は(1)戦争のわざわいを避け (2)国連憲章を尊重し (3)国際紛争解決に新たな努力を傾け (4)軍縮に関する意見の一致を求めるという決意をうたったもので、……（中部日本新聞）



久米 博明  
会員増強委員会



杉浦 文雄  
研修情報委員会



今村 順  
米山奨学委員会

【ひと言】

平和4項目が宣言された背景には、第二次世界大戦（1945年終焉）の反省も無いに等しい紛争が、世界各地で勃発していたことにあると思われます。大戦終結後早くも47（昭和22）年にパレスチナ問題が顕在化し、48年にはこの問題に端を発した第一次中東戦争。そして50年には朝鮮戦争（～53年）等々国際紛争はあとを絶っていません。

日本は朝鮮戦争による特需で景気は上向き、好景気に沸きました。世界的にもGATTに加盟できました。ちなみに日本は昭和30（1955）年に国際連合に加盟申請しましたが、ソ連の拒否権行使で加盟は見送りになり、加盟が認められたのは31（1956）年で、国数は80でした。加盟国は現在193ヶ国です。

各委員会事業計画発表



小澤 陽一  
出席委員会



丹羽 克誌  
クラブ会報・IT委員会



加藤 英樹  
親睦活動委員会



兵藤 文男  
雑誌委員会



出口 達也  
プログラム委員会



嶋津 孝久  
広報委員会



神谷 強  
会場委員会



水越 彌生  
ニコニコボックス委員会



岡本 巧  
職業分類・会員選考委員会